

大網白里市避難所運営マニュアル (概要版)

平成 30 年 3 月

はじめに

- 1 本マニュアルは、市職員などの行政職員だけでなく、避難所となる施設の管理者、区・自治会、自主防災組織の役員など、災害時に避難所の運営に関わる人々を対象としています。
- 2 本マニュアルは、避難所を運営するための標準的な事項をまとめたものです。
各地域や避難所となる施設の実情に合わせて内容を見直し、適宜追加・修正してください。
- 3 本マニュアルは、本編、避難所運営委員会及び各運営班の業務、様式集とセットで使います。

避難所を運営するための4つの基本方針

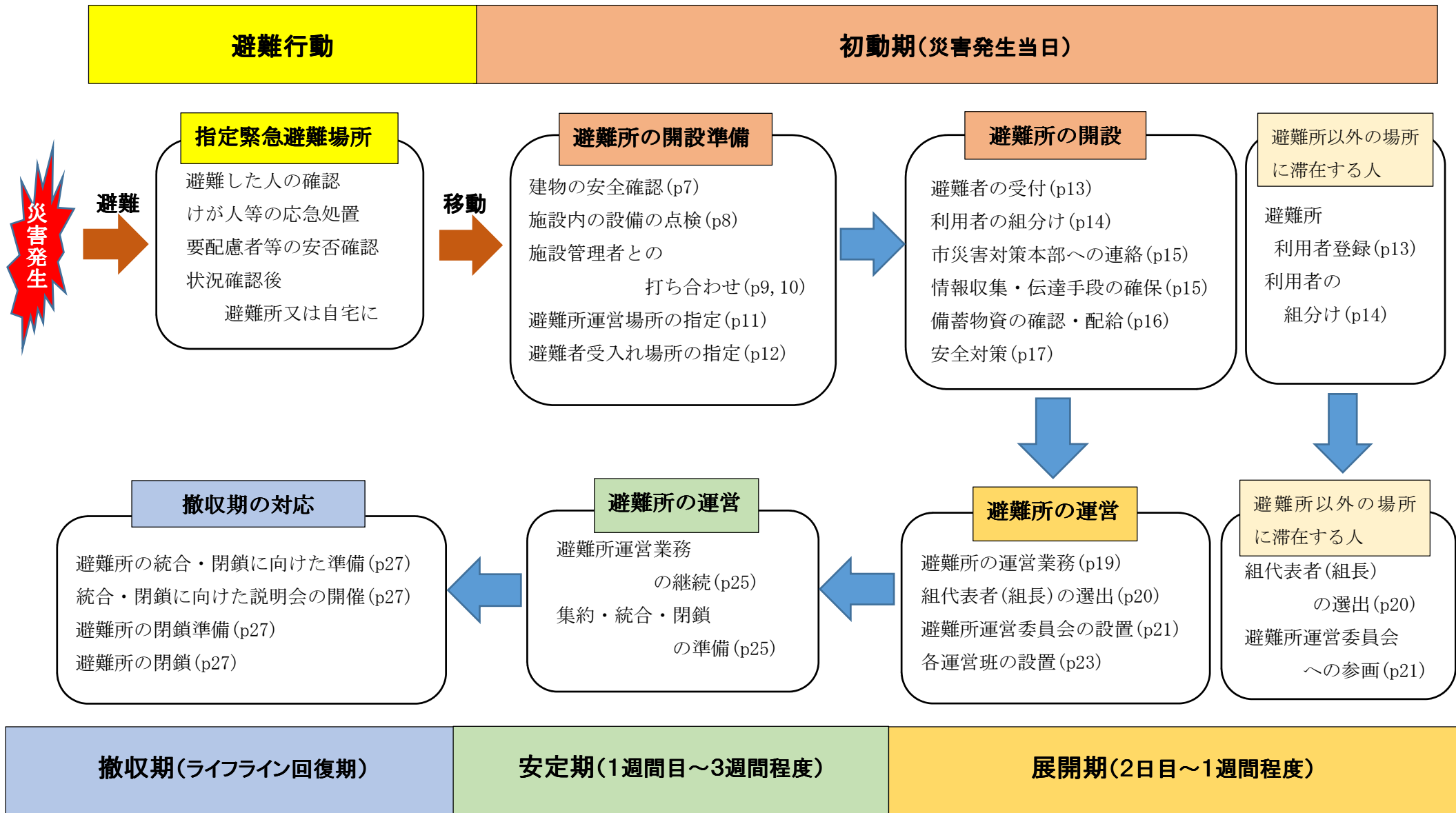
1. 地域の人々の安全を確保し、生活を再建するために
地域の防災拠点として機能することをめざします。

3. 避難所では、避難所を利用する人(避難所以外の場所に滞在する被災者を含む)の**自主運営**を原則とします。

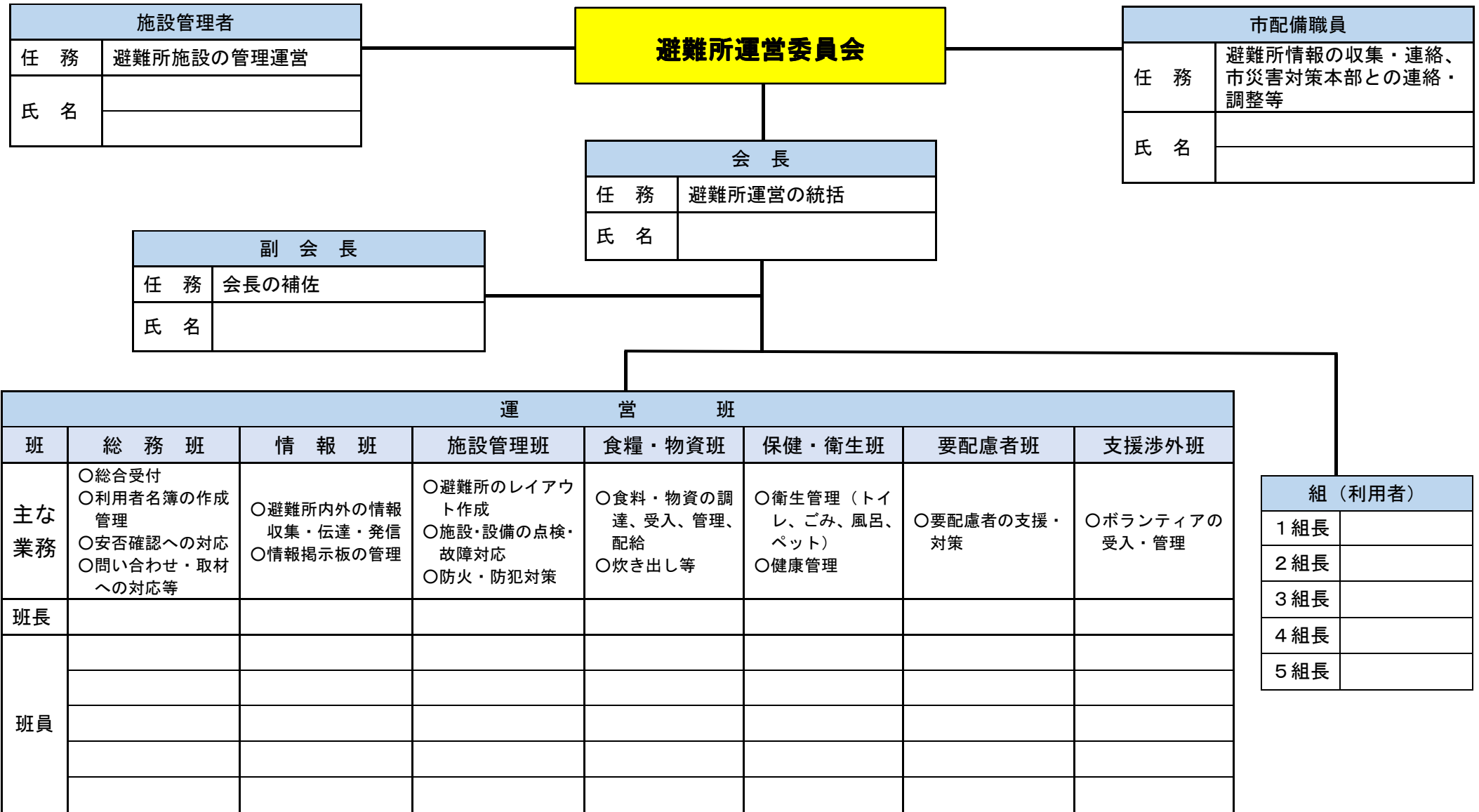
2. 避難所は、地域の**ライフラインが復旧する頃まで設置**します。
また、応急仮設住宅などの受入れ態勢が整うまで運営します。

4. 避難所の**後方支援は、市災害対策本部**が行います。

避難所の開設から撤収までの流れ



避難所運営委員会組織イメージ図



避難所運営委員会及び各運営班の役割

区・自治会、自主防災組織の役員、民生委員等は施設管理者や行政と協力して避難所を開設する。

災害発生
初動期

避難所運営委員会の立ち上げ
避難者の受付

施設の安全点検
避難スペースの確保

備蓄物資の確認
備蓄物資の配分

トイレの設置
使用法の周知

配慮が必要な人の情報把握

避難所運営委員会 総務班 情報班 施設管理班 食料・物資班 保健・衛生 要配慮者班 支援渉外班

24時間

展開期

1週間

安定期

3週間

ライフライン回復時

撤収期

定例会議の開催

運営体制の見直し

総合受付
入・退所の手続き
苦情・相談・要望
宅配・郵便
支援の受入れ
利用者の把握
安否確認の対応
電話・来客対応
取材対応
避難所運営日誌
市災害本部
への連絡

ルールの見直し
各種イベントの
企画・実施

機材の確保
情報収集
避難所外被災者の把握
情報の伝達
掲示板の管理
要配慮者への
情報伝達

情報収集・提供
各種支援窓口の
設置調整

施設・設備の点検
使用する部屋
の指定、標示
生活場所の確保
プライバシーの
確保
照明・消灯
飲酒・喫煙
見回り・夜間の当直
防火・防犯

事前確認
必要数・個別対応
が必要な人等
配給等に必要
場所の確保
調達
受け取り
保管
配給
避難所外被災
者への配給
炊き出し
長期化に伴う
必要物資の確保

トイレの防疫
トイレの清掃
ごみ
生活用水
衛生管理
医療救護
健康管理
こころのケア
ペットの受入れ

要配慮者の把握
相談コーナー
の設置
定期巡回
情報の共有
情報提供
福祉避難室等
の運用
食料・物資等
の個別対応
福祉避難所、医療
機関との連携
専門家の派遣要請

ボランティアの受入れ



避難所レイアウト(一例)

